

12月3日～9日は 「障害者週間」です。

「障害者週間」とは

「障害者週間」は、平成16年6月の障害者基本法の改正により、国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、従来の「障害者の日」(12月9日)に代わるものとして設定されました。

「京都府障害のある人もない人も共に安心して いきいきと暮らしやすい社会づくり条例」

京都府では、障害のある人もない人も、全ての府民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら、共に安心していきいきと暮らせる共生社会の実現を目指す条例を制定しております。この条例に基づき、障害の有無にかかわらない共生社会の実現に向けて、施策を推進していきます。

心ふれあう社会の 実現をめざして

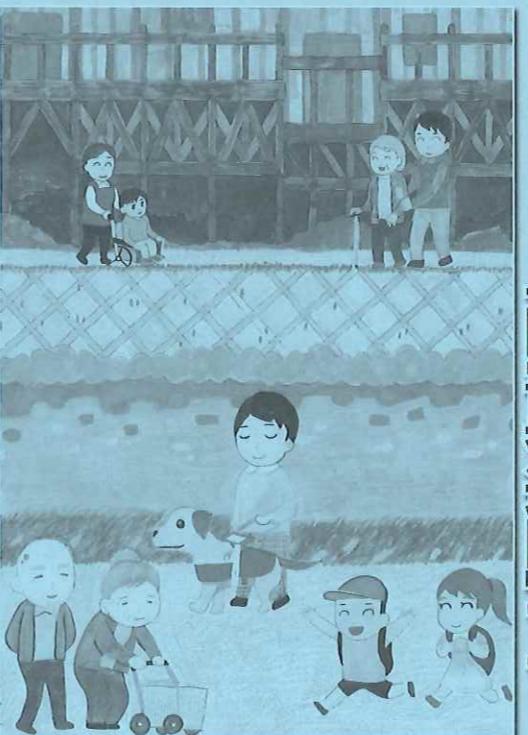
【「障害者週間」啓発ポスター及び体験作文】 応募先及び問い合わせ先

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入
京都府健康福祉部 障害者支援課
TEL 075-414-4603 FAX 075-414-4597

後 援

京都府教育委員会、京都府市長会、京都府町村会、(福)京都府社会福祉協議会、(福)京都府社会福祉事業団、(一社)京都府身体障害者団体連合会、京都障害児者親の会協議会、(公社)京都精神保健福祉推進家族会連合会、京都府障害厚生施設協議会、京都知的障害者福祉施設協議会、京都精神保健福祉施設協議会、きょうされん京都支部、京都新聞、朝日新聞京都総局、毎日新聞京都支局、読売新聞京都総局、産経新聞社京都総局、NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都

令和5年度 「障害者週間」啓発ポスター 及び体験作文コンクール 【募集要項】



「明るい共生」
平野 詩織さん(就労継続支援B型 FlowerShop フルレット)
令和4年度「障害者週間」啓発ポスター・コンクール最優秀作品

心ふれあう社会の実現をめざして
京都府

「明るい共生」
平野 詩織さん(就労継続支援B型 FlowerShop フルレット)
令和4年度「障害者週間」啓発ポスター・コンクール最優秀作品

【応募締切日】

9月1日金

京都府では、障害者に対する正しい理解を深め、障害者福祉の輪をさらに広げるため、皆さんの体験や思い出をポスター・作文にしていただき、「障害者週間」(12月3日～9日)の啓発に活用していきます。
多数の御応募をお待ちしています。

主 催 京 都 府

◆「障害者週間」啓発ポスター及び体験作文の募集内容

	ポスター	体験作文
応募内容	「障害者週間」及び障害者福祉の啓発を内容とした作品としてください。	
テーマ	障害の有無にかかわらず誰もが能力を發揮して安全に安心して生活できる社会の実現	出会い、ふれあい、心の輪 ——障害のある人とない人の心のふれあい体験を広げよう——
応募資格	京都府内に在住又は在勤、在学の人 [個人、グループも可]	京都府内に在住又は在勤、在学の人
募集区分	「小学生」の部 「中学生」の部 「高校生・一般」の部	「小学生」の部 「中学生」の部 「高校生」の部 「一般」の部
規格、画材制限字数等	画用紙B3判縦長（横364mm×縦515mm）を使用〔画用紙四ツ切り（横382mm×縦542mm）でも可〕彩色及び画材は自由 注意：作品は縦長で作成	400字詰め原稿用紙（B4判縦書き） 「小学生」の部——2～4枚程度 「中学生」の部——2～4枚程度 「高校生」の部——4～6枚程度 「一般」の部——4～6枚程度
表現上の注意点	作品の題は自由とし、内容は、障害者に対する理解促進に資するものとし、障害のある人との心のふれあいの体験をつづったものとする。 注意：作品中に標語その他の文字は入れない。	作文の題は自由とし、内容は、障害のある人との心のふれあいの体験をつづったものとする。
募集期間	令和5年7月3日（月）～9月1日（金）締切厳守	
応募先及び問い合わせ先	応募票に住所、氏名、題名等の必要事項を記入して、作品の裏面に貼り、下記まで郵送又は持参してください。 〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入戻ノ内町 京都府健康福祉部 障害者支援課 スポーツ・文化芸術等社会活動推進係 TEL 075-414-4603 FAX 075-414-4597	
選考、発表	選考は、主催者及び主催者が委嘱する者により行います。 発表は、令和5年11月中旬以降に入賞者本人あてに通知するほか、新聞社に対し公表します。	
表彰等	入賞は、最優秀作、優秀作、佳作とし、賞状及び副賞を授与し、表彰します。 (12月に予定) ・最優秀作 1点 ・優秀作 約4点 ・佳作 約10点 (該当作品がない場合もあり)	入賞は、最優秀作、優秀作、佳作とし、賞状及び副賞を授与し、表彰します。 (12月に予定) ・最優秀作 1点 ・優秀作 約4点 ・佳作 約5点 (該当作品がない場合もあり)
	※ 「小学生」の部、「中学生」の部の優秀作各1点については、内閣府の同コンクールに推薦します。 ※ 最優秀作は、京都府が作成する「障害者週間」啓発ポスターに使用します。	
展示	入賞作品は、京都府庁2号館1階で、11月21日（火）～24日（金）に展示（ポスター：最優秀作品ほか入賞作品、作文：最優秀作品）するほか、11月中旬頃に京都府ホームページにて公表（ポスター：最優秀作品ほか入賞作品、作文：最優秀作品）し、別途全応募作品の展示も予定しています。（ただし、体験作文は最優秀作品のみ展示） ※新型コロナウイルスの影響により、変更となる場合があります。	
その他	応募作品は、未発表のものに限ります。 なお、応募作品は、原則として返却する予定です。ただし、展示の関係で、作品が破損することもありますので、予め御了承ください。 また、入賞作品の著作権は京都府に帰属します。	

令和4年度
啓発ポスター優秀作品



小学生部門 優秀賞(内閣府推薦)
「大事なのは思いやり！」
藤田 心葉(精華町立精華台小学校3年)



小学生部門 優秀賞
「障害者でも能力を発揮する世界」
山内 詩乃(亀岡市立詳徳小学校5年)



中学生部門 優秀賞(内閣府推薦)
「きずな」
高田 円花(京丹後市立大宮中学校2年)



中学生部門 優秀賞
「輝ける姿(アンブティサッカー)」
田茂井 櫻千(京丹後市立網野中学校2年)



※記入しないでください

【ポスターの部】

「障害者週間」啓発ポスターコンクール応募票							管 理 番 号
題 名							
ふり 氏 名		障害の 有 無	有・無	性 別	男・女	年 齢	歳
住 所	※ （小・中・高校生の場合は記入不要）						電話 () -
学 校 名 (勤務先名)							学 年
この絵を描こうと思ったきっかけは…							年

※ この応募票に必要事項を記入して、作品の裏面に貼ってください。

【体験作文の部】

※記入しないでください

「障害者週間」体験作文コンクール応募票							管 理 番 号
題 名							
ふり 氏 名		障害の 有 無	有・無	性 別	男・女	年 齢	歳
住 所	※ (小・中・高校生の場合は記入不要)						電話 () -
学 校 名 (勤務先名)							学 年
この作文を書こうと思ったきっかけは…							年

※ この応募票に必要事項を記入して、作品の裏面に貼ってください。

